

令和6年度

# 第3回 理事会

令和7年1月23日（木曜）

KKRホテル熊本

公益社団法人 熊本県建築士会

# 1. 報告事項

報告事項（1）業務執行の報告

令和6年5月8日～令和6年12月22日

本間会長

- （1）建築士会九州ブロック会の会議等へ出席

廣田副会長

- （1）他団体、協議会の会議等へ出席
- （2）山本理顕講演会の実施
- （3）「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」への出展
- （4）慶尚南道建築士会との交流事業参加
- （5）神奈川士会「災害復旧のための住宅相談員スキルアップ講習会」講師参加
- （6）兵庫士会「阪神淡路大震災 30 年記念事業シンポジウム」パネラーとして参加

宮原副会長

- （1）他団体、協議会の会議等へ出席

入江副会長

- （1）他団体、協議会の会議等へ出席
- （2）山本理顕講演会の実施
- （3）70 周年記念誌作成について協議

藤本常務理事

- （1）建築士会館についての協議

山室常務理事

- （1）定期支払い決済

原常務理事

- （1）定期講習、監理技術者講習の実施

佐藤常務理事

- （1）第46回親睦ソフトボール大会の開催
- （2）慶尚南道建築士会との国際交流の実施

丹伊田常務理事

- （1）建築士くまもと NO.112 について協議
- （2）70 周年記念誌作成について協議
- （3）Instagram の開設、青年部会 facebook との連携・調整

土黒常務理事

- (1) 改正建築基準法・省エネ法の施行に向けた「住宅の建築確認申請等の手引き（熊本県建築住宅センター）」の編集

秋月常務理事

報告無し

村上常務理事

- (1) 九州まちづくり塾 in 木城への出席  
(2) 第12回全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会への出席  
(3) 三角西港龍驤館工事現場見学会の実施  
(4) 熊本城宇土櫓解体保存工事現場見学会の実施

中島常務理事

- (1) 建築士試験の実施
- 二級建築士学科試験
    - ・令和6年7月7日（日）に熊本学園大学で実施
    - ・建築士会事務局及び試験委員他19名で対応
  - 一級建築士、木造建築士学科試験
    - ・令和6年7月28日（日）に崇城大学で実施
    - ・建築士会事務局及び試験委員他21名で対応
  - 二級建築士製図試験
    - ・令和6年9月15日（日）に熊本学園大学で実施
    - ・建築士会事務局及び試験委員他13名で対応
  - 一級建築士、木造建築士製図試験
    - ・令和6年10月13日（日）に東海大学熊本キャンパスで実施
    - ・建築士会事務局及び試験委員他16名で対応
- (2) 建築士登録申請書の審査
- 二級建築士、木造建築士の登録審査
    - ・令和6年12月5日に合格発表があり、試験委員にて随時登録時に必要な実務経験審査を実施
  - 一級建築士試験の登録審査
    - ・令和6年12月25日に合格発表があり、試験委員にて随時登録時に必要な実務経験審査を実施

志垣常務理事

- (1) 施設見学会の実施  
(2) 熊本市一斉建築パトロールへの参加

野口常務理事

- (1) 女性建築士による住まいづくり相談会の実施
- (2) 現場見学会の実施
- (3) 全国女性委員長（部会長）会議への出席
- (4) 九州ブロック青年建築士協議会及び女性建築士協議会運営委員会への出席

## 事業の一覧

事業区分	事業番号	事業の内容
公益目的事業	公 1	建築士等の教育・育成事業 1 講習会、研修会及び見学会 2 人材育成及びまちづくり事業 (1) 建築甲子園の実施 (2) 設計競技等の実施 (3) まちづくり等調査事業 (4) 熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（地域歴史文化遺産保全活用推進委員）及び調査等の実施 (5) 会誌の発行及び配布
	公 2	建築士会CPD制度・専攻建築士制度に関連する事業 1 建築士会CPD制度に関する事業 2 専攻建築士制度に関する事業
	公 3	地域貢献活動及び相談に関する事業 1 地域貢献活動に対する助成事業 (1) くまもと地域貢献活動 2 相談事業 (1) 建築士による無料相談 (2) 住宅リフォーム相談窓口 3 ボランティア活動 (1) 被災建築物応急危険度判定 (2) ボランティア活動
	公 4	建築士試験、建築士の登録及び閲覧に関する事業 1 建築士試験に関する事業 2 建築士の登録及び閲覧に関する事業 (1) 一級建築士登録等事務の受付及び閲覧 (2) 二級及び木造建築士の登録及び閲覧
収益事業	収 1	建築士定期講習に関する事業 1 建築士定期講習の実施
	収 2	熊本県建築士会館賃貸及び図書販売に関する事業 1 熊本県建築士会館賃貸 2 図書販売
その他の事業 （相互扶助等事業）	他 1	会員支援に関する事業 1 会員の健康維持及び福利厚生に関する事業 2 会員増強活動 3 会誌の発行及び配布 4 建築行政等への協力及び各種表彰への推薦 (1) 建築行政等への協力 (2) 各種表彰への推薦

## 令和６年度 事業報告

## 公益目的事業

## Ⅰ. 建築士等の教育・育成事業（公Ⅰ）

一般消費者が建築物の設計等を委託する建築士に対して、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善に資するような建築技術に関する研修等を行う。

一般県民に参加を呼びかけ景観やまちづくりに関するセミナーや調査等の実施、まちづくりの指導者の育成、地域のまちづくりを推進する事業を行う。

また、建築士等専門家による建造物等の調査を実施する。

## Ⅱ. 講習会、研修会及び見学会

本会会員の有無に係らず全ての建築士等の業務に必要な知識、技能及び資質の向上を図るために様々な分野の講習等を総合的に実施する。

講習会、研修会及び見学会実施にあたり、使用する資料等の作成及び作成協力をする。

講習会等を実施するにあたり、講師の育成や講習会等の内容の理解を促進するために他の講習会等に参加及び参加促進を行う。また、講習会等の告知等を実施する。

一般県民向けにまちづくりの先進事例の紹介や景観に関するセミナー等を実施する。

## (Ⅰ) 時宜に応じた講習会、研修会及び見学会等の開催

## 【実施状況】

## 1. 山本理顕プリツカー賞受賞記念講演

「保田窪第一団地の意味」

くまもとアートポリス建築展2024協賛事業

日時：令和6年10月11日 18:00～19:30

場所：熊本市国際交流会館6階ホール

定員：230名

参加費：会員、一般とも無料

## (Ⅱ) 若手建築士向け青年部会セミナー等の開催

## 【実施状況】

## 1. 東海大学 阿蘇くまもと臨空キャンパス施設見学会

(一級建築士設計製図試験対策)

日時：令和6年9月19日 13:00～

場所：熊本県上益城郡益城町杉堂 871-12

内容：本年の試験課題が「大学」のため建物の解説を行いながら施設見学を実施する。

定員：40名

## 2. 「熊本の建築家」自邸見学バスツアーの開催

日時：令和7年2月8日 12:30～17:30

場所：山室邸、堀川邸、林田邸、大谷邸

定員：44名（先着順）

参加費：会員1,000円、学生20歳以下1,000円、一般2,000円

## (3) 女性部会セミナー等の開催

## 【実施状況】

## 1. 第一高校長寿命化改修（第一期）工事現場見学会

日時：令和6年7月20日 10:00～11:30

場所：第一高校長寿命化改修（第一期）工事現場

参加者：熊本県建築士会会員及び希望者

会員15名、会員外6名 計21名

## (4) 法令集及びマニュアル等の作成及び作成協力

## (5) 公益社団法人日本建築士会連合会及び建築士会九州ブロック会が主催する大会、研修会及び会議等への参加及び参加促進

## 【実施状況】

## 1. 建築士会九州ブロック会「建築士の集い」みやざき大会

日時：令和6年6月22日～23日

場所：都城市総合文化ホール 都城市北原町 1106-100

参加者：15名

## 2. 連合会第33回全国女性建築士連絡協議会

日時：令和6年7月14日～15日

場所：建築会館ホール1階 東京都港区芝 5-26-20

参加者：1名

## 3. 日本建築士会連合会全国大会（鹿児島大会）

日時：令和6年10月24日～26日

場所：宝山ホール（鹿児島県文化センター）鹿児島市山下町 5-3

参加者：157名

## (6) 熊本県住宅省エネルギー施工技術者講習会開催協力

## (7) 監理技術者講習の開催

## 【実施状況】

受講料：郵送・窓口申込 会員 10,000円、一般 10,000円

WEB申込 会員 9,500円、一般 9,500円

1回目 日時：令和6年6月26日 DVD講習

場所：くまもと県民交流館パレア

受講者：4名

2回目 日時：令和6年11月28日 DVD講習

場所：くまもと県民交流館パレア

受講者：6名



## (8) 既存住宅状況調査技術者講習の開催

## 【実施状況】

- ・新規講習（DVD講習）くまもと県民交流館パレア  
実施日：令和6年8月21日 受講者7名、修了者7名
- ・更新講習（DVD講習）くまもと県民交流館パレア  
実施日：令和7年2月26日予定

## 2. 人材育成及びまちづくり事業

将来の人材や建築士等の技術者の育成及び建築士等の専門的スキルを生かした調査、まちづくりを行う。

## (1) 建築甲子園の実施

建築教育課程のある工業高校等の生徒を対象に建築、まちづくり及び景観の研究・創作活動に対するコンペを実施し将来の人材育成を図る。

建築教育課程のある工業高校等に建築甲子園実施案内の送付  
応募作品の審査

本会で熊本県代表を審査・決定し、全国大会（主催：（公社）日本建築士会連合会）へ送付する。

## 【実施状況】

告知：令和6年4月に建築科等がある熊本県内7高校に建築甲子園実施案内を送付し案内した。

テーマ：地域のくらしーまちに住む・地域に開く住まい

締切り：令和6年9月30日

応募：2校から2作品の応募があった。

本会の審査：令和6年10月16日に本会総務委員会の5名で審査し、  
1作品を熊本県代表として選出し連合会へ送付した。

審査結果発表：令和6年12月24日

連合会の審査結果：熊本県代表は奨励賞となった。

## (2) 設計競技等の実施

建築士等の技術者、学生及び一般を対象に設計及び提案コンペ等を実施し、建築技術者としての技術や知識を育む事業を行う。

## (3) まちづくり等調査事業

まちづくりの専門家や建築士のスキルを生かし、一般県民に良好な地域のまちづくり及び建築文化を提供するため、まちづくり等調査事業を実施し一般県民向けに調査内容を提供する機会を設ける。

## (4) 熊本県ヘリテージマネージャー（地域歴史文化遺産保全活用推進委員）

養成講習会、育成及び調査等の実施

各地域に残存する歴史的な建造物の保全や有効活用を提案し、良好なまちづくりに活かすことのできる能力を持ったヘリテージマネージャーを養成する講習会の実施及び建造物の調査等を実施する。

また、ヘリテージマネージャーの能力を維持向上させるため、講習会及び研修会等にヘリテージマネージャーを派遣する。

1) 熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（第11期）の実施

申込期間：令和6年7月

受講料：会員30,000円、会員以外36,000円

講習期間：令和6年8月～令和7年2月

延べ日数14日間、計60時間のカリキュラム

【実施状況】

熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（第11期）は実施せず、ヘリテージマネージャーの能力を維持向上するため見学会等を実施した。

1. 阿蘇神社御札所新築工事構造見学

日時：令和6年7月4日 10:00～11:30

13:00～14:30

場所：阿蘇神社

参加者：熊本県建築士会会員及び希望者 各20名

2. 令和6年度熊本県ヘリテージマネージャー研修会「熊本城宇土櫓解体保存工事現場見学会」の実施

日時：令和6年11月30日 13:30～16:00

場所：宇土櫓工事現場

参加者：ヘリテージマネージャー30名、運営スタッフ2名

3. 宇土市三角西港「龍驤館(りゅうじょうかん)耐震補強工事」現場説明会

日時：令和6年11月17日 ①10:00～ ②13:00～

場所：三角西港浦島屋前広場

参加者：ヘリテージマネージャー

2) (公社)日本建築士会連合会及び建築士会九州ブロック会と協力し、九州ブロック内の被災を想定した復旧支援活動模擬訓練等を実施する。

目的：九州ブロック内の各地域に残存する歴史的な建造物の保全やスムーズな復旧支援の実施を目的とし模擬訓練等を実施する。

3) 国土交通省及び文化庁等へ建築物、まちづくり等の調査事業や管理活用等についての提案をする。

4) 令和6年度登録有形文化財建造物修理関係者等講習会への参加

文化庁が主催するヘリテージマネージャー等専門的知識を持つ者の資質向上のための講習会へ参加者を2名程度派遣する。

5) ヘリテージマネージャー等専門家（建築士）の派遣及び調査

熊本県、各市町村、各団体及び個人からの要請により、または本会の判断により良好なまちづくりに活かすためヘリテージマネージャー等専門家の派遣及び調査を実施する。

## 【実施状況】

1. 国登録有形文化財化支援事業（令和２年７月豪雨）現地調査及び所有者支援並びに調査報告書作成業務

依頼者：熊本県教育長

期間：令和６年６月５日～令和７年３月３１日

業務：現地調査・所有者支援、調査報告書作成、被災文化財復興支援に係る相談窓口

実施：熊本県建築士会ヘリテージマネージャー他

2. 国登録有形文化財化支援事業（令和２年７月豪雨）の建造物に係る登録文化財意見具申書類作成業務

依頼者：熊本県教育長

期間：令和６年１０月４日～令和７年３月３１日

業務：現地調査、登録有形文化財意見具申書類作成

実施：熊本県建築士会ヘリテージマネージャー他

- 6) (公社) 日本建築士会連合会が開催する全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会へヘリテージマネージャーを派遣する。

## 【実施状況】

日本建築士会連合会第１２回ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会へ派遣

日時：令和６年１０月２４日～２５日

場所：宝山ホール（鹿児島県文化センター）鹿児島市山下町5-3

参加者：１名

- (5) 会誌の発行及び配布

建築に関する法令、建築意匠、構造、技術、各種の研究等及び会員情報を掲載し、建築全般に関する理解を深め技能向上を図るため会誌を発行し配布する。

- 1) 会誌「建築士くまもと」の発行

年間１～２回程度発行し、会員、建築関係団体及び希望する一般消費者に無料配布する。発行部数は１回、1,400部程度。

## 【実施状況】

令和６年６月に「建築士くまもと」111号を発行した。

「建築士くまもと」は、一般向けに本会ホームページに掲載し公開している。

- 2) (公社) 日本建築士会連合会が毎月発行している「建築士」を会員、建築関係団体へ配付し、希望する一般消費者には有料配布する。

## 【実施状況】

会員へ毎月配布を実施した。一般消費者の有料配布の希望は無かった。

## Ⅱ. 建築士会ＣＰＤ制度・専攻建築士制度に関連する事業(公２)

建築技術は高度化・複雑化しており、建築士資格取得後も継続的な能力開発が必要となっている。

一般消費者が各建築士の専門分野や資格取得後の能力開発の状況を確認できるように建築士ＣＰＤ制度や専攻建築士制度を推進する。

### Ⅰ. 建築士会ＣＰＤ制度に関する事業

建築士等建築技術者にふさわしい研修の認定、認定された研修に参加し取得したＣＰＤ単位の登録及び履修状況の証明書の発行を行う。

(Ⅰ) ＣＰＤへの新規参加、ＣＰＤ単位登録・認定及び履修状況の証明書を発行する。

#### 【実施状況】

新規参加者：８４名

参加者数：会員２９７名、会員以外６１５名 計９１２名

プログラム認定：４６件

実績証明書の発行：４４件

### Ⅱ. 専攻建築士制度に関する事業

各建築士の専門分野（得意分野）を一般県民が把握できるように、各建築士の業務経験等を審査し一定の要件、知識及び技術を持つ者の専門分野を認定する。認定された建築士をホームページ等で公開する。

また、認定・登録された専攻建築士に登録証、カード、バッジを交付する。

(Ⅰ) 専攻建築士の新規申請及び登録更新の受付

令和７年１月から２月頃に実施する。

審査及び認定を令和７年３月頃に実施し、名簿等登録後ホームページで公開する。

#### 【実施状況】

告知：本会ホームページにて案内している。

受付：令和７年１月６日～令和７年２月２８日

審査：ウェブ上での審査

登録：新規登録者 ０名（R7.1.10 現在）

専攻建築士は、本会のホームページからリンクされている連合会のホームページで公開している。

## Ⅲ. 地域貢献活動及び相談に関する事業（公３）

地域住民のまちづくり活動や地域の活性化や絆を深めるような活動を行う団体等に対する助成による地域の活性化、一般県民から住宅に関する相談を受けることによる安全で安心な住宅の促進を通じた良好な地域形成の促進、災害発生時において建築士としての技能を生かし被災地域に対しボランティア活動を行う。

## 【実施状況】

1. 防災推進国民大会（ぼうさいこくたい2024in熊本）への出展参加  
災害対策特別委員会がブースにて県民の防災への意識向上を目的とし  
パネル等を展示した。

日時：令和6年10月19日 10:30～18:00

10月20日 10:30～15:30

場所：熊本城ホール 3階ホワイエ

## 1. 地域貢献活動に対する助成事業

## (1) くまもと地域貢献活動

地域で社会貢献活動を実施している団体等の中に建築士が参画し、建築士としての職能を活かしたまちづくり等を推進する団体等に助成を行う。

助成事業の結果報告については、本会ホームページ等で公開する。

## 2. 相談事業

## (1) 建築士による無料相談

一般県民に対し住宅の新築、増改築、改修及び景観に関する相談を実施し、地域の良好な景観形成及び安全で安心な住宅の創造を推進する。

## 【実施状況】

本会女性部会による「住まいづくりの無料相談会」を熊本県建築士会館7階会議室に場所を移し実施している

日時：毎月第4土曜日 13:00～16:00

場所：熊本県建築士会館7階会議室

相談実績：合計21件（R6.12.現在）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1件	3件	3件	3件	2件	3件
10月	11月	12月	1月	2月	3月
3件	2件	1件	一件	一件	一件

## (2) 住宅等に関する相談窓口

一般県民から住宅等に関する相談に応じる。

## 【実施状況】

弁護士と建築士による無料法律相談会を実施し地域貢献にも寄与してゐる。

建築のトラブルに関する相談会

日時：毎月第3水曜日 13:00～16:00

場所：熊本県建築士会館7階

主催：熊本県弁護士会・(公社)熊本県建築士会(住宅紛争対策連絡協議会)

相談実績：合計19件(R6.12現在)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
3組	3組	3組	2組	0組	3組
10月	11月	12月	1月	2月	3月
0組	3組	2組	一組	一組	一組

また、本会と弁護士会との勉強会を随時開催している。

## 3. ボランティア活動

## (1) 被災建築物応急危険度判定

地震により、多くの建築物が被災した場合、行政(自治体)から要請を受け、余震等による建築物の倒壊、部材等の落下から生じる二次災害を防止し、住民の安全確保を図るため、建築物の被災状況を調査し余震等による二次災害発生の危険の程度の判定・表示等を行う。

## 1) 被災建築物応急危険度判定全国連絡訓練への参加

毎年8月頃実施される被災建築物応急危険度判定全国連絡訓練の実施に併せた県内の判定コーディネーター・判定士連絡訓練へ参加する。

## 【実施状況】

熊本県被災建築物応急危険度判定連絡訓練

日時：令和6年12月19日 9:00～16:15

訓練内容：和歌山県三連動地震 最大震度7

熊本県内の連絡訓練に本会も参加し、3日間連続して活動できる判定士数を県に報告し16:15に終了した。

## 2) 被災建築物応急危険度判定士の派遣

## (2) ボランティア活動

災害発生時には、建築士としての技能を生かし被災地域に対しボランティア活動を実施する。

## 1) 本会へのボランティア活動の要請、また、本会独自でボランティア活動を実施するような被害が発生した場合ボランティア活動を実施する。

①災害等で被災した建築物に関する相談に応じる。

②災害等で被災した住家被害認定調査及び再調査等に協力する。

③住宅の復興に関する情報を提供し、住宅復興のためのグループを形成し被災者の自立再建に協力する。

## IV. 建築士試験、建築士の登録及び閲覧に関する事業（公４）

建築士法に基づき建築物の設計及び工事監理を行う際に必要な資格である建築士の試験事務を公正かつ適正に実施し、建築士の登録、閲覧等各種手続きを行う。

## I. 建築士試験に関する事業

中央指定試験機関である（公財）建築技術教育普及センターから委託を受け、建築士試験に関する、試験会場の手配・準備、試験監督の手配、試験の実施等を実施する。

## (1) 一級建築士試験の実施（予定）

学科試験：令和６年７月

設計製図試験：令和６年１０月

合格発表：令和６年１２月

## 【実施状況】

学科試験：令和６年７月２８日		
会場 崇城大学		受験者 ２８８名
設計製図試験：令和６年１０月１３日		
会場 東海大学		受験者 １１０名
合格発表：令和６年１２月２５日		合格者 ２４名

## (2) 二級建築士試験の実施（予定）

学科試験：令和６年７月

設計製図試験：令和６年９月

合格発表：令和６年１２月

## 【実施状況】

学科試験：令和６年７月７日		
会場 学園大学		受験者 ２４３名
設計製図試験：令和６年９月１５日		
会場 学園大学		受験者 １５８名
合格発表：令和６年１２月５日		合格者 ６９名

## (3) 木造建築士試験の実施（予定）

学科試験：令和６年７月

設計製図試験：令和６年１０月

合格発表：令和６年１２月

## 【実施状況】

学科試験：令和６年７月２８日		
会場 崇城大学		受験者 ４名
設計製図試験：令和６年１０月１３日		
会場 東海大学		受験者 １名
合格発表：令和６年１２月５日		合格者 ０名

## ２．建築士の登録及び閲覧に関する事業

一般県民に建築士の公開情報を開示するために、建築士法に基づく建築士の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

### (１) 一級建築士登録等事務の受付及び閲覧

中央指定登録機関である（公社）日本建築士会連合会から委託を受け一級建築士等の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

１) 年間を通して、本会受付窓口にて実施する。

新規登録、事項変更、再発行、住所等の変更、携帯型への切替、閲覧、登録内容の証明発行

#### 【実施状況】

(１) 新規登録	９件
(２) 事項変更	３件
(３) 再発行	２件
(４) 住所等の変更	２７件
(５) 携帯型への書換え	６件
(６) 閲覧	２件
(７) 登録内容の証明	０件
(８) 資格確認	０件

### (２) 二級及び木造建築士の登録及び閲覧

熊本県指定登録機関の指定を受け、二級及び木造建築士の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

１) 年間を通して、本会受付窓口にて実施する。

新規登録、事項変更、再発行、住所等の変更、携帯型への切替等、閲覧、資格確認、登録内容の証明発行、登録証明等の発行

#### 【実施状況】

(１) 新規登録	３４件
(２) 事項変更	３件
(３) 再発行	６件
(４) 住所等の変更	１１件
(５) 携帯型への書換え	０件
(６) 閲覧	０件
(７) 登録内容の証明	０件
(８) 資格確認	０件
(９) 登録証明	１件



## 収益事業

### V. 建築士定期講習に関する事業（収1）

#### 1. 建築士定期講習の実施

登録講習機関である公益財団法人建築技術教育普及センターから委託された（公社）日本建築士会連合会から建築士定期講習実施の委託を受け、建築士定期講習を実施する。

（1）年間2回程度の実施を計画する。

#### 【実施状況】

全て（一社）熊本県建築士事務所協会と共催している。

##### 1回目 対面講習（第2期）

実施日：令和6年8月7日

会場：熊本県立劇場

受講者数：84名

##### 2回目 DVD講習（第3期）

実施日：令和6年11月5日

会場：くまもと県民交流館パレア

受講者数：22名

### VI. 熊本県建築士会館賃貸及び図書販売に関する事業（収2）

#### 1. 熊本県建築士会館賃貸

本会所有の熊本県建築士会館の空室及び本会が利用していない時間の会議室を一般に貸し出し、その収益により公益目的事業を推進する。

（1）本会が所有する熊本県建築士会館の空室を貸し付ける。

#### 【実施状況】

前年に引き続き、1階、5階、6階A室・BC室、7階A室の5室を引き続き貸出している。

（2）本会が所有する熊本県建築士会館の会議室を貸し付ける。

#### 【実施状況】

申し込みに応じ貸し出している。

#### 2. 図書販売

図書（主に建築関連）の販売、斡旋する。

（1）図書の販売及び斡旋を行う。

#### 【実施状況】

図書売上 130,820円（令和6年12月現在）

## その他の事業

## Ⅶ. 会員支援に関する事業（他Ⅰ）

本会の事業を推進するため、会員の健康維持管理、福利厚生及び会員支援に関する事業を行う。

## Ⅰ. 会員の健康維持及び福利厚生に関する事業

親睦スポーツ大会、野外活動、研修旅行及び懇親会等を開催する。

## (1) 親睦ソフトボール大会等の開催

令和6年10月 親睦ソフトボール大会等交流会の開催

開催地：熊本県内を予定する。

令和6年10月 親睦ソフトボール大会等の開催

開催地：熊本県内を予定する。

## 【実施状況】

第46回親睦ソフトボール大会及び交流会を菊池支部にて開催した。

・親睦ソフトボール大会交流会

令和6年11月2日 18:00 菊池グランドホテル

・第46回親睦ソフトボール大会

令和6年11月3日 9:00～16:00 菊池公園多目的グラウンド

参加：12チーム、約220名

## (2) 懇親会の開催

総会後の懇親会の開催

開催日：令和6年6月

場所：熊本市内

## 【実施状況】

開催日：令和6年6月20日

場所：KKRホテル熊本

参加者：83名

## (3) 新年会の開催

開催日：令和7年1月

場所：熊本市内

## 【実施状況】

開催日：令和7年1月23日

場所：KKRホテル熊本

参加者： 名

## (4) 会員の建築文化の研究及び業務の改善等の支援

## Ⅰ) 慶尚南道建築士会への訪問及び来熊受入れ

目的：韓国慶尚南道建築士会と交流会及び建築物の見学等を開催し、会員相互の建築物の研究、事業展開及び人的交流を支援する。

訪韓予定日：未定

来熊受入予定日：未定

参加者：訪韓会員３０名程度

【実施状況】

本会から慶尚南道建築士会を訪問した。  
 国際交流（第１８回）を実施、晋州、釜山地域の海雲台高層マンション群、東亜大学石堂博物館等建築物等の見学し交流会を開催した。  
 日程：令和６年１１月２１日～２３日 二泊三日  
 参加者：会員１１名、賛助会員４名 計１５名

２）インターンシップの受入れ

目的：韓国で建築を学ぶ学生のインターンシップを受入れ、熊本と韓国の建築文化及び建築士の業務等を交流し、会員の将来的な業務範囲の拡大及び人的交流の構築を支援する。

期間：１ヶ月程度

受入人数：２～３名程度

３）その他の人的交流支援

２．会員増強活動

本会事業を推進するに、本会の事業に賛同する者の本会への入会を促進する活動を行う。

（１）本会入会金を免除し入会の促進

令和７年１月～３月を会員増強促進期間とし、入会金３,０００円を免除し入会を促進する。

【実施状況】

令和７年１月から３月まで入会金を免除し入会を促進している。

（２）令和７年２月～３月に建築士免許交付説明会等を実施

説明会及び本会が実施する催事を通じて入会を促進する。

（３）本会の活動等の理解を広め、会員増強の一つの手段として会員制度を見直し幅広い年齢層からの入会を促進する。

３．会誌の発行及び配布

本会で編集し年間に１～２回程度発行している会誌及び（公社）日本建築士会連合会が編集し発行している会誌を配布する。

（１）会誌「建築士くまもと」の発行

年間１～２回程度発行し、会員、建築関係団体及び希望する一般消費者に無料配布する。

【実施状況】

令和６年６月に「建築士くまもと」１１１号を発行した。  
 「建築士くまもと」は、一般向けに本会ホームページに掲載し公開している。

- (2) (公社) 日本建築士会連合会が毎月発行している「建築士」を会員、建築関係団体へ配付し、希望する一般消費者には有料配布する。

【実施状況】

会員へ毎月配布を実施した。一般消費者の有料配布の希望は無かった。

4. 建築行政等への協力及び各種表彰への推薦

(1) 建築行政等への協力

熊本県、各市町村、公共団体及び市民団体等からの依頼を受けて、建築士の技能を生かした事業、調査、会員の派遣等を実施する。

- 1) 熊本市、水俣市及び熊本県内の各市町村へ戸建木造住宅耐震診断士の派遣の実施

【実施状況】

熊本市へ耐震診断士を延べ77名、水俣市に延べ4名を派遣した。

- 2) 熊本県、各市町村及び各団体等へ委員等の派遣の実施

【実施状況】

- ①熊本県立美術館分館指定管理者選考委員（熊本県）
- ②八代市空家対策等協議会委員（八代市）
- ③くまもとアートポリス建築展2024実行委員会監事（熊本県）
- ④熊本県環境審議会委員（熊本県）

- 3) 熊本市一斉建築パトロール実施に協力

【実施状況】

本会より1名が一斉建築パトロール実施に参加協力した。

日時：令和6年10月18日 8：45～11：45

場所：熊本市内

(2) 各種表彰への推薦

住宅、建築関係及び本会の事業に顕著な功績がある者を各種表彰に推薦し、他の者の模範として活動を支援する。

- 1) (公社) 日本建築士会連合会会長表彰及び伝統的技能者表彰に該当者の推薦

【実施状況】

(公社) 日本建築士会連合会会長表彰に1名を推薦し、第66回建築士会全国大会（鹿児島大会）において表彰式が催された。

- 2) 国土交通大臣表彰、褒章及び叙勲に該当者の推薦

- 3) その他各表彰の推薦依頼により該当者を推薦し、または表彰する。

一部をまとめた資料

報告事項

(3) 委員会報告

①第46回建築士会親睦ソフトボール大会の報告（交流委員会）

11月2日に菊池にてソフトボール大会交流会が行われ、翌3日に菊池公園多目的グラウンドにてソフトボール大会を開催した。

12チーム約220名が参加し、優勝：山鹿支部チーム、準優勝：菊池支部チーム、3位：上益城部チーム、賛助会チームとなった。

②韓国慶尚南道建築士会への訪韓報告（交流委員会）

11月21日～23日に慶南士会へ熊本土会会員及び賛助会員15名が訪問し金海博物館、晋州LH本社（土地住宅博物館）、海雲台地区高層マンション群等を見学し国際交流会を開催した。

③建築甲子園実施報告（総務委員会）

県内7高校、高等専門学校に建築甲子園の案内を送付し、熊本工業高校1作品、熊本高等専門学校から1作品の応募があり総務委員会で審査を行った。審査の結果、熊本工業高校の1作品を熊本県代表として連合会に送付した。

## 2. 協議事項

## 入会申込者 (令和6年5月11日～令和6年12月10日迄)

### 1. 正会員（7名）

入会月	No.	氏名	級	生年	勤務先	住所（自宅）	所属
6月	1	西山 知宏	1	H3	(株)セルアーキテクト	熊本市中央区新屋敷1-16-1-201	熊本
	2	林原 孝樹	1	H5	(株)セルアーキテクト	熊本市中央区新大江3-7-11-603	熊本
10月	3	松田 辰巳	2	S51	(有)松吉工務店	阿蘇市一の宮町宮地4330-35	阿蘇
	4	山田 朋子	1	H8	(株)バオプラン熊本	熊本市東区戸島西1-16-77-305	熊本
	5	阿部 悠子	1	S59	阿部悠子設計アトリエ	熊本市中央区本山1-6-39	熊本
	6	後藤 信哉	1	S39	九州テクノ(株)	鹿児島県霧島市国分中央4-9-36	熊本
11月	7	新村 和俊	2	S53	九州防衛局熊本防衛支局	熊本市東区尾ノ上1-44-5-303	熊本

### 2. 賛助会員（1社）

入会月	No.	会社名	代表者	住所
9月	1	(株)橋本建設	渡邊 建英	阿蘇郡小国町宮原1978

## 事業の一覧

事業区分	事業番号	事業の内容
公益目的事業	公 1	建築士等の教育・育成事業 1 講習会、研修会及び見学会 2 人材育成及びまちづくり事業 (1) 建築甲子園の実施 (2) 設計競技等の実施 (3) まちづくり等調査事業 (4) 熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（地域歴史文化遺産保全活用推進委員）及び調査等の実施 (5) 会誌の発行及び配布
	公 2	建築士会CPD制度・専攻建築士制度に関連する事業 1 建築士会CPD制度に関する事業 2 専攻建築士制度に関する事業
	公 3	地域貢献活動及び相談に関する事業 1 地域貢献活動に対する助成事業 (1) くまもと地域貢献活動 2 相談事業 (1) 建築士による無料相談 (2) 住宅リフォーム相談窓口 3 ボランティア活動 (1) 被災建築物応急危険度判定 (2) ボランティア活動
	公 4	建築士試験、建築士の登録及び閲覧に関する事業 1 建築士試験に関する事業 2 建築士の登録及び閲覧に関する事業 (1) 一級建築士登録等事務の受付及び閲覧 (2) 二級及び木造建築士の登録及び閲覧
収益事業	収 1	建築士定期講習に関する事業 1 建築士定期講習の実施
	収 2	熊本県建築士会館賃貸及び図書販売に関する事業 1 熊本県建築士会館賃貸 2 図書販売
その他の事業 （相互扶助等事業）	他 1	会員支援に関する事業 1 会員の健康維持及び福利厚生に関する事業 2 会員増強活動 3 会誌の発行及び配布 4 建築行政等への協力及び各種表彰への推薦 (1) 建築行政等への協力 (2) 各種表彰への推薦



## 令和７年度 事業計画書

## 公益目的事業

## Ⅰ. 建築士等の教育・育成事業（公１）

一般消費者が建築物の設計等を委託する建築士に対して、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善に資するような建築技術に関する研修等を行う。

一般県民に参加を呼びかけ景観やまちづくりに関するセミナーや調査等の実施、まちづくりの指導者の育成、地域のまちづくりを推進する事業を行う。

また、建築士等専門家による建造物等の調査を実施する。

## 1. 講習会、研修会及び見学会

本会会員の有無に係らず全ての建築士等の業務に必要な知識、技能及び資質の向上を図るために様々な分野の講習等を総合的に実施する。

講習会、研修会及び見学会実施にあたり、使用する資料等の作成及び作成協力をする。

講習会等を実施するにあたり、講師の育成や講習会等の内容の理解を促進するために他の講習会等に参加及び参加促進を行う。また、講習会等の告知等を実施する。

一般県民向けにまちづくりの先進事例の紹介や景観に関するセミナー等を実施する。

- (1) 時宜に応じた講習会、研修会及び見学会等の開催
- (2) 若手建築士向け青年部会セミナー等の開催
- (3) 女性部会セミナー等の開催
- (4) 法令集及びマニュアル等の作成及び作成協力
- (5) 公益社団法人日本建築士会連合会及び建築士会九州ブロック会が主催する大会、研修会及び会議等への参加及び参加促進
- (6) 熊本県住宅省エネルギー施工技術者講習会開催協力
- (7) 監理技術者講習の開催
- (8) 既存住宅状況調査技術者講習の開催

## 2. 人材育成及びまちづくり事業

将来の人材や建築士等の技術者の育成及び建築士等の専門的技能を生かした調査、まちづくりを行う。

## (1) 建築甲子園の実施

建築教育課程のある工業高校等の生徒を対象に建築、まちづくり及び景観の研究・創作活動に対するコンペを実施し将来の人材育成を図る。

建築教育課程のある工業高校等に建築甲子園実施案内の送付  
応募作品の審査

本会で熊本県代表を審査・決定し、全国大会（主催：（公社）日本建築士会連合会）へ送付する。

（２）設計競技等の実施

建築士等の技術者、学生及び一般を対象に設計及び提案コンペ等を実施し、建築技術者としての技術や知識を育む事業を行う。

（３）まちづくり等調査事業

まちづくりの専門家や建築士の技能を生かし、一般県民に良好な地域のまちづくり及び建築文化を提供するため、まちづくり等調査事業を実施し一般県民向けに調査内容を提供する機会を設ける。

（４）熊本県ヘリテージマネージャー（地域歴史文化遺産保全活用推進委員）養成講習会、育成及び調査等の実施

各地域に残存する歴史的な建造物の保全や有効活用を提案し、良好なまちづくりに活かすことのできる能力を持ったヘリテージマネージャーを養成する講習会の実施及び建造物の調査等を実施する。

また、ヘリテージマネージャーの能力を維持向上させるため、講習会及び研修会等にヘリテージマネージャーを派遣する。

１）熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（第１１期）の実施

申込期間：令和７年７月

受講料：会員30,000円、会員以外36,000円

講習期間：令和７年８月～令和８年２月

延べ日数１４日間、計６０時間のカリキュラム

２）（公社）日本建築士会連合会及び建築士会九州ブロック会と協力し、九州ブロック内の被災を想定した復旧支援活動模擬訓練等を実施する。

目的：九州ブロック内の各地域に残存する歴史的な建造物の保全やスムーズな復旧支援の実施を目的とし模擬訓練等を実施する。

３）国土交通省及び文化庁等へ建築物、まちづくり等の調査事業や管理活用等についての提案をする。

４）令和７年度登録有形文化財建造物修理関係者等講習会への参加

文化庁が主催するヘリテージマネージャー等専門的知識を持つ者の資質向上のための講習会へ参加者を２名程度派遣する。

５）ヘリテージマネージャー等専門家（建築士）の派遣及び調査

熊本県、各市町村、各団体及び個人からの要請により、または本会の判断により良好なまちづくりに活かすためヘリテージマネージャー等専門家の派遣及び調査を実施する。

- 6) (公社) 日本建築士会連合会が開催する全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会へヘリテージマネージャーを派遣する。

#### (5) 会誌の発行及び配布

建築に関する法令、建築意匠、構造、技術、各種の研究等及び会員情報を掲載し、建築全般に関する理解を深め技能向上を図るため会誌を発行し配布する。

##### 1) 会誌「建築士くまもと」の発行

年間1～2回程度発行し、会員、建築関係団体及び希望する一般消費者に無料配布する。発行部数は1回1,400部程度。

- 2) (公社) 日本建築士会連合会が毎月発行している「建築士」を会員、建築関係団体へ配付し、希望する一般消費者には有料配布する。

## II. 建築士会CPD制度・専攻建築士制度に関連する事業(公2)

建築技術は高度化・複雑化しており、建築士資格取得後も継続的な能力開発が必要となっている。

一般消費者が各建築士の専門分野や資格取得後の能力開発の状況を確認できるように建築士CPD制度や専攻建築士制度を推進する。

### 1. 建築士会CPD制度に関する事業

建築士等建築技術者にふさわしい研修の認定、認定された研修に参加し取得したCPD単位の登録及び履修状況の証明書の発行を行う。

- (1) CPDへの新規参加、CPD単位登録・認定及び履修状況の証明書を発行する。

### 2. 専攻建築士制度に関する事業

各建築士の専門分野(得意分野)を一般県民が把握できるように、各建築士の業務経験等を審査し一定の要件、知識及び技術を持つ者の専門分野を認定する。認定された建築士をホームページ等で公開する。

また、認定・登録された専攻建築士に登録証、カード、バッジを交付する。

#### (1) 専攻建築士の新規申請及び登録更新の受付

令和8年1月から2月頃に実施する。

審査及び認定を令和8年3月頃に実施し、名簿等登録後ホームページで公開する。

### Ⅲ. 地域貢献活動及び相談に関する事業（公３）

地域住民のまちづくり活動や地域の活性化や絆を深めるような活動を行う団体等に対する助成による地域の活性化、一般県民から住宅に関する相談を受けることによる安全で安心な住宅の促進を通じた良好な地域形成の促進、災害発生時において建築士としての技能を生かし被災地域に対しボランティア活動を行う。

#### 1. 地域貢献活動に対する助成事業

##### (1) くまもと地域貢献活動

地域で社会貢献活動を実施している団体等の中に建築士が参画し、建築士としての職能を活かしたまちづくり等を推進する団体等に助成を行う。

助成事業の結果報告については、本会ホームページ等で公開する。

#### 2. 相談事業

##### (1) 建築士による無料相談

一般県民に対し住宅の新築、増改築、改修及び景観に関する相談を実施し、地域の良好な景観形成及び安全で安心な住宅の創造を推進する。

##### (2) 住宅等に関する相談窓口

一般県民から住宅等に関する相談に応じる。

#### 3. ボランティア活動

##### (1) 被災建築物応急危険度判定

地震により、多くの建築物が被災した場合、行政（自治体）から要請を受け、余震等による建築物の倒壊、部材等の落下から生じる二次災害を防止し、住民の安全確保を図るため、建築物の被災状況を調査し余震等による二次災害発生の危険の程度の判定・表示等を行う。

##### 1) 被災建築物応急危険度判定全国連絡訓練への参加

毎年８月頃実施される被災建築物応急危険度判定全国連絡訓練の実施に併せた県内の判定コーディネーター・判定士連絡訓練へ参加する。

##### 2) 被災建築物応急危険度判定士の派遣

##### (2) ボランティア活動

災害発生時には、建築士としての技能を生かし被災地域に対しボランティア活動を実施する。

1) 本会へのボランティア活動の要請、また、本会独自でボランティア活動を実施するような被害が発生した場合ボランティア活動を実施する。

①災害等で被災した建築物に関する相談に応じる。

- ②災害等で被災した住家被害認定調査及び再調査等に協力する。
- ③住宅の復興に関する情報を提供し、住宅復興のためのグループを形成し被災者の自立再建に協力する。

#### IV. 建築士試験、建築士の登録及び閲覧に関する事業（公4）

建築士法に基づき建築物の設計及び工事監理を行う際に必要な資格である建築士の試験事務を公正かつ適正に実施し、建築士の登録、閲覧等各種手続きを行う。

##### 1. 建築士試験に関する事業

中央指定試験機関である（公財）建築技術教育普及センターから委託を受け、建築士試験に関する、試験会場の手配・準備、試験監督の手配、試験の実施等を実施する。

###### （1）一級建築士試験の実施（予定）

学科試験：令和7年7月

設計製図試験：令和7年10月

合格発表：令和7年12月

###### （2）二級建築士試験の実施（予定）

学科試験：令和7年7月

設計製図試験：令和7年9月

合格発表：令和7年12月

###### （3）木造建築士試験の実施（予定）

学科試験：令和7年7月

設計製図試験：令和7年10月

合格発表：令和7年12月

##### 2. 建築士の登録及び閲覧に関する事業

一般県民に建築士の公開情報を開示するために、建築士法に基づく建築士の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

###### （1）一級建築士登録等事務の受付及び閲覧

中央指定登録機関である（公社）日本建築士会連合会から委託を受け一級建築士等の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

- 1) 年間を通して、本会受付窓口にて実施する。

新規登録、事項変更、再発行、住所等の変更、携帯型への切替、閲覧、登録内容の証明発行

(2) 二級及び木造建築士の登録及び閲覧

熊本県指定登録機関の指定を受け、二級及び木造建築士の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

1) 年間を通して、本会受付窓口にて実施する。

新規登録、事項変更、再発行、住所等の変更、携帯型への切替等、閲覧、資格確認、登録内容の証明発行、登録証明等の発行

収益事業

V. 建築士定期講習に関する事業（収1）

1. 建築士定期講習の実施

登録講習機関である公益財団法人建築技術教育普及センターから委託された（公社）日本建築士会連合会から建築士定期講習実施の委託を受け、建築士定期講習を実施する。

(1) 年間2回程度の実施を計画する。

VI. 熊本県建築士会館賃貸及び図書販売に関する事業（収2）

1. 熊本県建築士会館賃貸

本会所有の熊本県建築士会館の空室及び本会が利用していない時間の会議室を一般に貸し出し、その収益により公益目的事業を推進する。

(1) 本会が所有する熊本県建築士会館の空室を貸し付ける。

(2) 本会が所有する熊本県建築士会館の会議室を貸し付ける。

2. 図書販売

図書（主に建築関連）の販売、斡旋する。

(1) 図書の販売及び斡旋を行う。

その他の事業

VII. 会員支援に関する事業（他1）

本会の事業を推進するため、会員の健康維持管理、福利厚生及び会員支援に関する事業を行う。

1. 会員の健康維持及び福利厚生に関する事業

親睦スポーツ大会、野外活動、研修旅行及び懇親会等を開催する。

(1) 親睦ソフトボール大会等の開催

令和7年10月 親睦ソフトボール大会等交流会の開催

開催地：熊本県内を予定する。

令和7年10月 親睦ソフトボール大会等の開催

開催地：熊本県内を予定する。

(2) 懇親会の開催

総会後の懇親会の開催

開催日：令和7年6月

場所：熊本市内

(3) 新年会の開催

開催日：令和8年1月

場所：熊本市内

(4) 会員の建築文化の研究及び業務の改善等の支援

1) 慶尚南道建築士会への訪問及び来熊受入れ

目的：韓国慶尚南道建築士会と交流会及び建築物の見学等を開催し、会員相互の建築物の研究、事業展開及び人的交流を支援する。

訪韓予定日：未定

来熊受入予定日：未定

参加者：訪韓会員30名程度

2) インターンシップの受入れ

目的：韓国で建築を学ぶ学生のインターンシップを受入れ、熊本と韓国の建築文化及び建築士の業務等を交流し、会員の将来的な業務範囲の拡大及び人的交流の構築を支援する。

期間：1ヶ月程度

受入人数：2～3名程度

3) その他の人的交流支援

2. 会員増強活動

本会事業を推進するために、本会の事業に賛同する者の本会への入会を促進する活動を行う。

(1) 本会入会金を免除し入会の促進

令和8年1月～3月を会員増強促進期間とし、入会金3,000円を免除し入会を促進する。

(2) 令和8年2月～3月に建築士免許交付説明会等を実施  
説明会及び本会が実施する催事を通じて入会を促進する。

(3) 本会の活動等の理解を広め、会員増強の一つの手段として会員制度を見直し幅広い年齢層からの入会を促進する。

### 3. 会誌の発行及び配布

本会で編集し年間に1～2回程度発行している会誌及び(公社)日本建築士会連合会が編集し発行している会誌を配布する。

#### (1) 会誌「建築士くまもと」の発行

年間1～2回程度発行し、会員、建築関係団体及び希望する一般消費者に無料配布する。

(2) (公社)日本建築士会連合会が毎月発行している「建築士」を会員、建築関係団体へ配付し、希望する一般消費者には有料配布する。

### 4. 建築行政等への協力及び各種表彰への推薦

#### (1) 建築行政等への協力

熊本県、各市町村、公共団体及び市民団体等からの依頼を受けて、建築士の技能を生かした事業、調査、会員の派遣等を実施する。

1) 熊本市、水俣市及び熊本県内の各市町村へ戸建木造住宅耐震診断士の派遣の実施

2) 熊本県、各市町村及び各団体等へ委員等の派遣の実施

#### (2) 各種表彰への推薦

住宅、建築関係及び本会の事業に顕著な功績がある者を各種表彰に推薦し、他の者の模範として活動を支援する。

1) (公社)日本建築士会連合会会長表彰及び伝統的技能者表彰に該当者の推薦

2) 国土交通大臣表彰、褒章及び叙勲に該当者の推薦

3) その他各表彰の推薦依頼により該当者を推薦し、または表彰する。



公益社団法人 熊本県建築士会

令和7年度収支予算書<損益ベース>  
(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	60,000	60,000	0
受取入会金	60,000	60,000	0
受取会費	15,561,000	16,157,000	△ 596,000
正会員受取会費	14,653,000	15,249,000	△ 596,000
準会員受取会費	168,000	168,000	0
賛助会員受取会費	740,000	740,000	0
事業収益	18,425,000	20,128,000	△ 1,703,000
研修会収益	1,163,000	1,496,000	△ 333,000
法令講習会収益	345,000	1,056,000	△ 711,000
協力金収益	202,000	200,000	2,000
図書売上	508,000	596,000	△ 88,000
CPD制度運営収益	3,616,000	3,678,000	△ 62,000
専攻建築士制度運営収益	0	0	0
一級建築士登録業務収益	209,000	258,000	△ 49,000
二級・木造建築士登録業務収益	2,182,000	2,396,000	△ 214,000
その他事業収益	314,000	407,000	△ 93,000
貸事務所収益	5,818,000	5,087,000	731,000
一級建築士試験業務収益	2,171,000	2,640,000	△ 469,000
二級・木造建築士試験業務収益	1,897,000	2,314,000	△ 417,000
受取補助金等	100,000	100,000	0
受取助成金	100,000	100,000	0
雑収益	1,361,000	1,401,000	△ 40,000
雑収益	1,360,000	1,400,000	△ 40,000
受取利息	1,000	1,000	0
【経常収益計】	35,507,000	37,846,000	△ 2,339,000
(2) 経常費用			0
事業費	28,955,799	32,035,407	△ 3,079,608
給料手当	9,989,200	11,243,266	△ 1,254,066
福利厚生費	2,032,333	2,412,800	△ 380,467
会議費	502,000	593,000	△ 91,000
会誌購入費	1,182,000	1,206,000	△ 24,000
旅費交通費	2,124,867	2,171,067	△ 46,200
通信運搬費	1,749,667	1,901,067	△ 151,400
消耗品費	868,533	865,933	2,600
減価償却費	531,533	541,000	△ 9,467
修繕費	692,933	700,933	△ 8,000
印刷製本費	1,013,800	1,813,800	△ 800,000
光熱水料費	1,202,933	1,093,732	109,201
保険料	188,867	188,877	△ 10
諸謝金	1,854,000	2,073,000	△ 219,000
租税公課	1,921,600	2,003,599	△ 81,999
支払負担金	600,000	640,000	△ 40,000
支払助成金	0	0	0
図書仕入	620,000	663,000	△ 43,000
地代家賃	145,601	145,600	1
会場費	259,000	240,000	19,000
支払手数料	87,000	63,000	24,000
表彰費	148,000	148,000	0
その他事業費	0	0	0
雑費	1,241,932	1,327,733	△ 85,801

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	8,360,201	9,329,593	△ 969,392
給料手当	1,536,800	1,729,734	△ 192,934
福利厚生費	315,667	374,200	△ 58,533
会議費	0	0	0
連合会費	3,450,000	3,520,000	△ 70,000
旅費交通費	845,133	1,194,933	△ 349,800
通信運搬費	266,333	166,933	99,400
消耗品費	119,467	119,067	400
減価償却費	25,467	26,000	△ 533
修繕費	9,067	51,067	△ 42,000
印刷製本費	166,200	166,200	0
水道光熱費	185,067	168,268	16,799
保険料	23,133	21,123	2,010
慶弔費	105,000	216,000	△ 111,000
租税公課	94,400	89,401	4,999
ホームページ保守運営費	118,000	118,000	0
地代家賃	22,400	22,400	0
支払負担金	0	225,000	△ 225,000
会場費	134,000	99,000	35,000
報酬手当	715,000	790,000	△ 75,000
諸会費	76,000	76,000	0
雑費	153,067	156,267	△ 3,200
【経常費用計】	37,316,000	41,365,000	△ 4,049,000
当期経常増減額	△ 1,809,000	△ 3,519,000	1,710,000
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
引当金取崩収入	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
熊本地震住宅相談等事業積立費用	0	0	0
過年度修正損	144,000	144,000	0
経常外費用計	144,000	144,000	0
当期経常外増減額	△ 144,000	△ 144,000	0
法人税、住民税及び事業税	81,000	81,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,034,000	△ 3,744,000	1,710,000
一般正味財産期首残高※	29,591,383	33,335,383	△ 3,744,000
一般正味財産期末残高	27,557,383	29,591,383	△ 2,034,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取助成金			0
一般正味財産への振替額			0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			0
正味財産期末残高	27,557,383	29,591,383	△ 2,034,000

※一般正味財産期首残高は、令和6年度収支予算書の一般正味財産期末残高を暫定的に計上している。

収支予算書内訳表  
令和 7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部														
1. 経常増減の部														
(1) 経常収益														
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000		60,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,561,000	0	15,561,000
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,653,000		14,653,000
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	168,000		168,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	740,000		740,000
事業収益	1,163,000	3,616,000	0	6,459,000	0	11,238,000	345,000	6,326,000	514,000	0	7,185,000	2,000	0	18,425,000
研修会収益	1,163,000	0	0	0	0	1,163,000	0	0	0	0	0	0		1,163,000
法令講習会収益	0	0	0	0	0	0	345,000	0	0	0	0	0		345,000
協力金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	0	200,000	2,000	202,000
図書売上	0	0	0	0	0	0	0	508,000	0	0	0	508,000	0	508,000
CPD制度運営収益	0	3,616,000	0	0	0	3,616,000	0	0	0	0	0	0	0	3,616,000
専攻建築士制度運営収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一級建築士登録業務収益	0	0	0	209,000	0	209,000	0	0	0	0	0	0	0	209,000
二級・木造建築士登録業務収益	0	0	0	2,182,000	0	2,182,000	0	0	0	0	0	0	0	2,182,000
その他事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	314,000	0	0	314,000	0	314,000
貸事務所収益	0	0	0	0	0	0	0	5,818,000	0	0	0	5,818,000	0	5,818,000
一級建築士試験業務収益	0	0	0	2,171,000	0	2,171,000	0	0	0	0	0	0	0	2,171,000
二級・木造建築士試験業務収益	0	0	0	1,897,000	0	1,897,000	0	0	0	0	0	0	0	1,897,000
受取助成金	0	0	100,000	0	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0	100,000
受取助成金	0	0	100,000	0	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0	100,000
雑収益	0	0	0	126,000	0	126,000	0	0	634,000	0	0	634,000	601,000	1,361,000
雑収益	0	0	0	126,000	0	126,000	0	0	634,000	0	0	634,000	600,000	1,360,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000		1,000
<b>経常収益計</b>	<b>1,163,000</b>	<b>3,616,000</b>	<b>100,000</b>	<b>6,585,000</b>	<b>0</b>	<b>11,464,000</b>	<b>345,000</b>	<b>6,326,000</b>	<b>1,148,000</b>	<b>0</b>	<b>7,819,000</b>	<b>16,224,000</b>	<b>0</b>	<b>35,507,000</b>

収支予算書内訳表  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計	
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	他1	共通	小計				
(2)経常費用															
事業費	9,769,380	4,542,925	983,230	7,870,763	0	23,166,298	690,117	2,774,118	2,325,266	0	5,789,501		0	28,955,799	
給料手当	3,127,779	2,253,481	579,585	3,327,274		9,288,119	222,474	222,474	256,133		701,081			9,989,200	
福利厚生費	637,534	458,281	117,526	675,963		1,889,304	45,459	45,459	52,111		143,029			2,032,333	
会議費	45,000	0	0	216,000		261,000	0	0	241,000		241,000			502,000	
会誌購入費	827,000	0	0	0		827,000	0	0	355,000		355,000			1,182,000	
旅費交通費	1,636,667	3,141	830	162,681		1,803,319	12,296	296	308,956		321,548			2,124,867	
通信運搬費	1,169,867	28,463	7,519	65,426		1,271,275	2,685	2,685	473,022		478,392			1,749,667	
消耗品費	310,933	175,881	46,459	262,163		795,436	16,593	16,593	39,911		73,097			868,533	
減価償却費	50,933	37,493	9,904	55,885		154,215	3,537	369,537	4,244		377,318			531,533	
修繕費	18,133	13,348	3,526	19,896		54,903	1,259	635,260	1,511		638,030			692,933	
印刷製本費	266,400	196,100	51,800	440,300		954,600	18,500	18,500	22,200		59,200			1,013,800	
水道光熱費	370,133	272,459	71,970	406,119		1,120,681	25,704	25,704	30,844		82,252			1,202,933	
保険料	30,267	14,919	3,941	22,237		71,364	1,407	106,407	9,689		117,503			188,867	
諸謝金	161,000	0	0	1,394,000		1,555,000	127,000	0	172,000		299,000			1,854,000	
租税公課	167,801	255,033	21,933	437,767		882,534	23,833	950,833	64,400		1,039,066			1,921,600	
支払負担金	0	576,000	0	0		576,000	0	0	24,000		24,000			600,000	
支払助成金	0	0	0	0		0	0	0	0		0			0	
図書仕入	264,000	0	0	0		264,000	0	356,000	0		356,000			620,000	
地代家賃	44,800	32,978	8,711	49,156		135,645	3,111	3,111	3,734		9,956			145,601	
会場費	106,000	0	0	0		106,000	0	0	153,000		153,000			259,000	
支払手数料	0	0	0	0		0	87,000	0	0	0	87,000			87,000	
表彰費	0	0	0	0		0	78,000	0	70,000		148,000			148,000	
その他事業費	0	0	0	0		0	0	0	0		0			0	
雑費	535,133	225,348	59,526	335,896		1,155,903	21,259	21,259	43,511		86,029			1,241,932	

収支予算書内訳表  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	他1	共通	小計			
管理費												8,360,201	0	8,360,201
給料手当												1,536,800		1,536,800
福利厚生費												315,667		315,667
連合会費												3,450,000		3,450,000
旅費交通費												845,133		845,133
通信運搬費												266,333		266,333
消耗品費												119,467		119,467
減価償却費												25,467		25,467
修繕費												9,067		9,067
印刷製本費												166,200		166,200
水道光熱費												185,067		185,067
保険料												23,133		23,133
慶弔費												105,000		105,000
租税公課												94,400		94,400
ホームページ保守運営費												118,000		118,000
支払い負担金												0		0
地代家賃												22,400		22,400
会場費												134,000		134,000
報酬手当												715,000		715,000
諸会費												76,000		76,000
雑費												153,067		153,067
<b>経常費用計</b>	<b>9,769,380</b>	<b>4,542,925</b>	<b>983,230</b>	<b>7,870,763</b>	<b>0</b>	<b>23,166,298</b>	<b>690,117</b>	<b>2,774,118</b>	<b>2,325,266</b>	<b>0</b>	<b>5,789,501</b>	<b>8,360,201</b>	<b>0</b>	<b>37,316,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,606,380	△ 926,925	△ 883,230	△ 1,285,763	0	△ 11,702,298	△ 345,117	3,551,882	△ 1,177,266	0	2,029,499	7,863,799	0	△ 1,809,000

収支予算書内訳表  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計						収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	他1	共通	小計			
基本財産評価損益等						0					0			0
特定資産評価損益等						0					0			0
投資有価証券評価損益等						0					0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,606,380	△ 926,925	△ 883,230	△ 1,285,763	0	△ 11,702,298	△ 345,117	3,551,882	△ 1,177,266	0	2,029,499	7,863,799	0	△ 1,809,000
2. 経常外増減の部														
(1) 経常外収益														
熊本地震住宅相談等事業積立取崩収益			0			0					0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用														
熊本地震住宅相談等事業積立費用			0			0					0			0
過年度修正損						0					0	144,000		144,000
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	144,000	0	144,000
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 144,000	0	△ 144,000
他会計振替額						0					0			0
法人税等						0					0	81,000		81,000
当期一般正味財産増減額	△ 8,606,380	△ 926,925	△ 883,230	△ 1,285,763	0	△ 11,702,298	△ 345,117	3,551,882	△ 1,177,266	0	2,029,499	7,638,799	0	△ 2,034,000
※一般正味財産期首残高	△ 117,812,234	△ 20,212,619	22,787,582	△ 28,550,459	31,065,597	△ 112,722,133	5,050,507	40,035,685	△ 18,398,397	△ 2,295,390	24,392,405	117,921,111	0	29,591,383
一般正味財産期末残高	△ 126,418,614	△ 21,139,544	21,904,352	△ 29,836,222	31,065,597	△ 124,424,431	4,705,390	43,587,567	△ 19,575,663	△ 2,295,390	26,421,904	125,559,910	0	27,557,383
II 指定正味財産増減の部														
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高						0					0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 126,418,614	△ 21,139,544	21,904,352	△ 29,836,222	31,065,597	△ 124,424,431	4,705,390	43,587,567	△ 19,575,663	△ 2,295,390	26,421,904	125,559,910	0	27,557,383

※一般正味財産期首残高は、令和6年度収支予算書の一般正味財産期末残高を暫定的に計上している。

## 一部をまとめた資料

## 協議事項

## (3) 令和7年度 第74回通常総会開催について

日時 令和7年6月19日(木曜)

総会 15:00～17:00

懇親会 17:30～19:30

場所 KKRホテル熊本

議題 報告事項

1) 令和6年度事業報告

2) 令和7年度収支予算書及び令和7年度事業計画

協議事項

1) 令和6年度貸借対照表、損益計算書及び財産目録の承認

2) 会費免除会員及び終身会員の会費徴収について

## 【今後の主な予定】

令和7年2月26日(水曜) 既存住宅(更新)DVD講習 パレア3会議室

令和7年5月15日(木曜) 第1回 理事会 パレア1会議室

14:00～16:00

令和7年6月19日(木曜) 第74回通常総会 KKR

総会 15:00～17:00

懇親会 17:30～19:30

令和7年6月21日(土曜) 九州ブロック研究集会「建築士の集い」福岡大会  
アクロス福岡

令和6年度 第1回 常務理事会議 議事録

日 時 令和6年11月1日（金曜）15:00～16:30

場 所 熊本県建築士会7階会議室

出席者 本間里見、廣田清隆、宮原正名、入江美由紀、藤本国範、山室昌敬、  
原 和義、佐藤正信、土黒貴史、秋月岳彦、志垣孝行、野口 綾  
計12名（事務局芳井）

欠席者 丹伊田量、村上亜紀、中島祥貴 計3名

議長 本間会長

議題

1. 専務理事の人選について

藤本総務委員長が資料により説明した。

【結果】

- ・理事の坂口秀二氏を専務理事候補（事務局長兼務）とし次回の理事会に諮ることとした。
- ・常勤理事として報酬を450万円から500万円とし本人とも調整する。
- ・坂口氏が専務理事に就任することから、職域県庁からの理事推薦枠が空くことになるが、次回の役員改選時まで補充はしない。

2. 令和7年度の事務局長について

藤本総務委員長が資料により説明した。

【結果】

令和7年4月から専務理事を設置することから、芳井事務局長の再雇用はせず再雇用期間満了である令和7年3月までとする。

3. 全正会員の会費徴収について

藤本総務委員長が資料により説明した。

【結果】

会費免除会員（122名）及び終身会員（10名）からも会費をいただくことを令和7年6月の総会に提出し令和8年度から全正会員から会費を徴収するようにする。

4. 会館の売却について

藤本総務委員長が資料により説明した。



【結果】

令和7年12月売却を目標とし協議を続ける。

5. 臨時理事会の日程について

藤本総務委員長が資料により説明した。

【結果】

定例の1月の理事会が近いことから臨時理事会は開催しないことにし、今回の常務理事会の結果を理事会に諮ることにした。

以上

令和6年11月1日

記録：事務局 芳井

九州ブロック 各県の会費免除者数一覧表

地区	正会員数	年会費 (支部費は別)	会費免除者 (2024年度)	割合 (%)	免除者の概要			会費の改定予定
					規約	別途の費用 (年間)	会費免除者の条件	
熊本	1258	¥14,400	132	10.49%	あり	¥0	・満75歳以上 ・入会歴10年以上	あり
福岡	1894	¥16,500		0.00%	あり	¥5,000 ※	・満75歳以上で下記のいずれかの者 ①通算16年以上の役員経験者 ②通算6年以上の会長経験者 ③入会歴40年以上 ④本会に功績のあった者 で総会で承認 ※月間誌送付の場合は別途5,000円徴収	
佐賀	789	¥14,400	2	0.25%	あり	¥0	・本会に功績のあった者で総会で承認	
長崎	885	¥15,600	41	4.63%	あり	¥3,600	・満75歳以上 ・入会歴40年以上 ・総会で承認 ・別途協力金月300円 ・本会に功績のあった者(表彰、役員等)	あり R7年度より 3600円UP
大分	923	¥9,600	47	5.09%	あり	¥4,000 ※	・満75歳以上 ・入会歴10年以上 ※免除でなく減額での対応 年額9,600円→4,000円	なし 連合会の動向により 値上げを検討
宮崎		¥14,000	43	#DIV/0!	あり	¥5,000 ※	・満77歳以上 ※免除でなく減額での対応 年額14,000円→5,000円	
鹿児島	1654	¥12,600	164	9.92%	あり	¥0	・満77歳以上 ・理事会の議決を得る	あり 値上げが必要 と認識
沖縄	922	¥16,800	98	10.63%	あり	¥5,000 ※	・満75歳以上 ・入会歴40年以上 ※月間誌送付の場合は別途5,000円徴収	なし 支出の見直しを 検討中

終身会員 及び（会員在籍年数10年以上の満75才以上会員＋予定者数）

会費免除者数一覧表

地 区	終身会員	75才以上会員			
		～令和6年度	令和7年度 予定者数	令和8年度 予定者数	令和9年度 予定者数
熊 本	8	62	14	14	22
あらたま	0	5	4	5	2
山 鹿	0	3		0	1
菊 池	0	7	1	3	0
阿 蘇	0	4	1	1	2
上 益 城	0	5	1	0	1
宇 城	0	3	3	1	0
熊 本 東	1	3	0	0	0
八 代	1	12	2	2	2
人 吉	0	9	1	2	5
水 俣 芦 北	0	2	1	0	5
天 草	0	6	0	1	3
牛 深	0	1	0	2	1
計	10	122	28	31	44
R6年度 合計	132				
R7年度 合計	160				
R8年度 合計	191				
R9年度 合計	235				

▶会費免除の算出日：4月1日現在で満75歳以上会員の方

## 建築士会館の今後の方向性について

築 53 年を経過する建築士会館を今後維持管理して行くか売却の方向で考えるか総務委員長を中心に以下のメンバーで検討した。

会館の方向性を検討したメンバー 11 名

廣田副会長、宮原副会長、入江副会長、藤本総務委員長、田中総務副委員長、山室財務委員長、志垣青年部会長、野口女性部会長、笠間監事、大久保監事、芳井事務局長

今年、4 月と 11 月に各 1 回、計 2 回会議を開催し維持か売却かを協議した結果、今後の修理代や熊本土会の財務状況から売却の方向が妥当であるとの結論に達した。

今後、常務理事会で検討いただき、その結果を令和 7 年 1 月の理事会に議題として提出したい。

### 1. 会館の収入及び費用（令和 6 年度見込み）

- (1) 収入 月額 49.9 万円 年額 599 万円
- (2) 管理費用 月額 31.4 万円 年額 376 万円（修理費、人件費含まず）
- (3) 修理費の過去 10 年の平均額 199 万円
- (4) 収支 年間 24 万円の黒字

### 2. 修理が必要な場所

- (1) 地下会議室
  - 階段、内装、エアコン、電灯、トイレ、受電盤
- (2) 1 階
  - 電話等の配線盤、自動ドア（1 階テナント）
- (3) 各階共通
  - トイレフラッシュバルブ、出入口ドア、ガス配管、水道管、電灯器具

### 3. 会館について

竣工 昭和 47 年 3 月  
 建物 地下 1 階、地上 8 階  
 土地 215.87 m<sup>2</sup>（約 65 坪）

### 4. 財務状況

正会員数 1,248 名（内 会費免除会員 113 名 R6.3.31 現在）  
 現在の会費は、平成 20 年 4 月に 14,400 円に値上げしている。（前 10,800 円）  
 会員の減少が止まらず経費は増加し会館の維持のため修繕費の増加が見込まれ正味財産は減少を続ける見込みとなっている。

## (1) 会館を維持した場合

令和6年度から令和12年度までの期間で1,231万円（年平均175万円の損失）の損失の見込みとなる。（プラス増加した修繕費が必要）

## (2) 会館を売却した場合

## ① 売却金額

会計事務所算出額（役員等に売却を考えた場合で利益供与とみなされない額）

土地 31,718,000円

建物 64,676,000円

合計 96,394,000円（一般に売却するには相場より高いと思われる）

売却にあたっては、現状のまま売却を考え、売却額は土地建物で6,000万円程度を考えるが、最低でも4,465万円（税込）程度とする。

最低程度の金額4,465万円で売却した場合で売却利益を除けば、令和6年度から令和12年度までの期間で1,495万円（年平均213万円の損失）の損失の見込みとなる。

売却した方が維持した方より損失額が多くなるが、今後、売却せずに維持し増加する修繕費を考慮すると維持した場合のリスクが大きくなると思われる。

事業費等の支出の組み直し及び会費等の見直しも直ちに実施できない可能性があるため、その間、売却で得た売却益の範囲で、現金を取り崩し財政立て直しの資金とする。

## ② 損益（正味財産の増加）

売却金額 44,653,497円（最低程度の金額）

簿価 土地 13,569,089円

建物 7,207,912円

設備等 3,443,650円

簿価計 24,220,651円

売却益 20,432,846円

## ③ キャッシュフロー（現金の収支）

売却金額 44,653,497円（本体40,594,088円最低程度の金額）

内消費税 4,059,409円

引越し費用等 2,000,000円

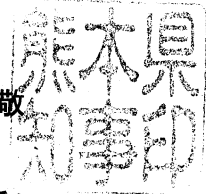
差引 38,594,088円（使える現金、売買手数料は未計）

都計第82号

令和6年(2024年)5月9日

公益社団法人熊本県建築士会 御中

熊本県知事 木村 敬



令和6年度(2024年度)第36回くまもと景観賞の後援について  
(依頼)

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素から県土の良好な景観形成について御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、郷土の景観形成や緑化等の地域づくりに大きく貢献している人々を広く顕彰することによって、県民の景観形成に対する意識を高め、地域の個性を活かした景観の保全と創造を図ることを目的に、「くまもと景観賞」の表彰を実施しており、本年度表彰について別添表彰要綱のとおり実施したいと存じます。

つきましては、本表彰の趣旨を御理解のうえ御後援くださいますようお願い申し上げます。

なお、御承諾のうえは、別紙承諾書を6月7日(金)までに御返送いただきますようお願いいたします。

(お問い合わせ先)

熊本県土木部道路都市局都市計画課

景観管理班 担当:植里、益田

〒862-8570 熊本市中央区水前寺六丁目18-1

電話:096-333-2522

FAX:096-387-1152

e-mail:uesato-y@pref.kumamoto.lg.jp

2024年8月吉日

公益社団法人熊本県建築士会  
会長 本間 里見 様

公益社団法人日本建築家協会九州支部  
支部長 佐々木 寿久

「第2回九州建築新人賞」における後援名義の使用について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より、当協会の活動に関して格別のご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、JIA九州支部では、次世代の若手建築家育成の一環として、2023年度に「九州建築新人賞」を創設し、このたび「第2回九州建築新人賞」を下記のとおり実施することとなりました。  
つきましては、当事業の趣旨にご賛同いただき、後援名義の使用につきましてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 事業名 「第2回九州建築新人賞」
2. 主催者 公益社団法人日本建築家協会九州支部
3. 事業内容 満49歳までの建築家が設計した九州（沖縄を除く）の建築作品を募集、選考委員会で選定。「九州建築新人賞」、「優秀賞」を決定。後日、表彰式開催する。
  - (1) 募集期間  
2024年9月2日～10月31日
  - (2) 表彰式（JIA九州支部総会の折 表彰式を開催）  
開催日：2025年5月24日（土）  
会場：電気ビル共創館 カンファレンスA  
福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 3F  
（変更になる場合がございます。）
4. 参考資料 別紙リーフレット、募集要項  
後援名義の使用のご回答につきましては、別紙の「承諾書」を2024年9月13日（金）までにFaxまたは、e-mailでご返送ください。  
ご承諾くださる場合は貴団体名等を当事業のポスター、及びリーフレット、受賞作品パンフレット等に「後援」として掲載させていただきます。  
ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

[お問い合わせ先]

JIA九州支部事務局  
電話：092-761-5267 FAX：092-752-2378  
e-mail：[info@jia-9.org](mailto:info@jia-9.org)